



Kano H. photography

—動画で学ぶ—

クリップオン

ストロボ

Presented by

Kano Hayasaka





目次

第1回 クリップオンストロボの基本①

第2回 クリップオンストロボの基本②

第3回 シャッタースピードの理解①

第4回 シャッタースピードの理解②

第5回 質感のコントロール

A decorative header featuring two overlapping squares, one light pink and one light grey, on the left. To the right, a golden butterfly is perched on a thin, curved pink line that arches across the top of the page. The title '目次' is centered in a large, elegant black font.

目次

第6回 場面別クリップオンストロボの使い方 -オンストロボ-

第7回 場面別クリップオンストロボの使い方 -ロケーション-

第8回 オフカメラライティング①

第9回 オフカメラライティング②

第10回



今日の学び

第7回 場面別クリップオンストロボの使い方 -ロケーション-

1. ハイスピードシンクロ復習
2. 場面別撮り方



1.

ハイスピードシンクロ復習



ハイスピードシンクロ -復習-



ハイスピードシンクロ (FP設定)

同調スピードより速いシャッター速度で撮影することができる機能



閃光時間を長くし、スリットの露光中連続で光らせることができる





ハイスピードシンクロ - 復習 -



シャッター
低速時



先幕が開く



全開



後幕が閉じる



全閉



先幕が開ききったら一度だけ発光

シャッター
高速時



先幕が開く



後幕が閉じる



全閉



先幕が開き始めてから、後幕が閉じる直前まで連続発光



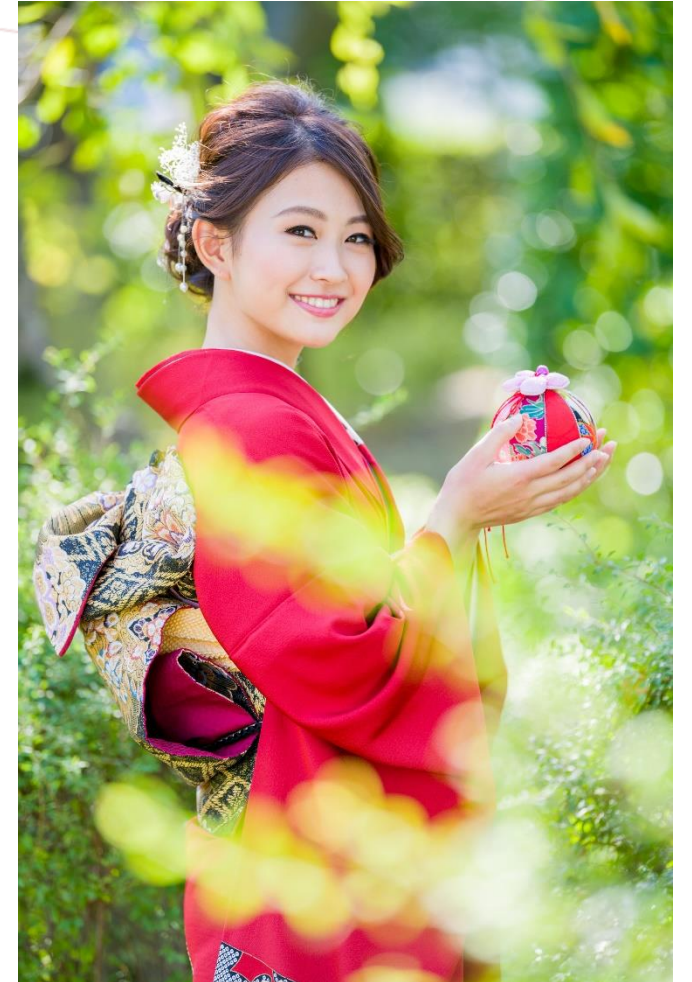
ハイスピードシンクロ -復習-

【メリット】

シャッター速度を速くできる。
⇒F値を小さくできる(=ボカせる)

【デメリット】

電池の消耗が早く光量は落ちる。





2. 場面別使い方



場面別使い方 -逆光場面①-



逆光で顔が暗い時

レフがなくても大丈夫！
肌色もきれいに再現できます。
花の色や緑の色被りも
防ぐことができます。





場面別使い方 - 逆光場面② -



逆光で顔が暗い時



ストロボ発光





場面別使い方 -ボカしたい時-



前景・背景をボカした写真を撮りたい時

Point

- ◆ FP発光設定にする。
- ◆ 日中、F値開放でボカせる。





場面別使い方 - 背景も人物も綺麗に撮りたい時 -

背景も人物もきれいに撮りたい時

ロケは直接被写体に向けて発光します。

例) 背景を白く飛ばさずに、背景も人物も両方綺麗に撮りたい時

※ポイント カメラの設定は背景の露出に合わせておいて、人物にはストロボを発光

人物と背景それぞれの適正露出を作り出せる例

ストロボなし
顔に合わせて
背景が飛びがち



ストロボなし
背景に合わせて
人物が暗い



ストロボあり
人物も背景も
明るく撮れる





場面別使い方 - 昼間だけど背景落としたい時 -

昼間なのに暗く被写体のみ浮き立たせたい時

Point

- ◆ カメラの設定でシャッター速度を速くし露出を落とす。
- ◆ FP設定にしてストロボをオンにする。

明るい昼間でも夜のイメージを演出可能





場面別使い方 - スローシンクロ -

夜景と人物を綺麗に撮りたい時～スローシンクロ

Point

- ◆ 背景は、カメラの設定で明るさを調整。
- ◆ 人物はストロボで明るさ調整

人物と背景、**それぞれの適正露出**を作り出せる例



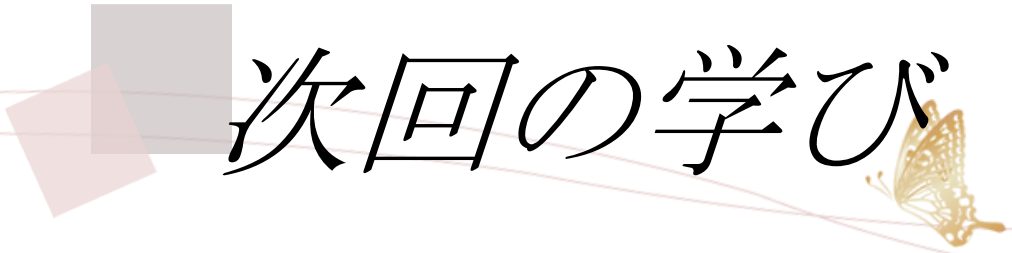


クリップオンのオンストロボ - その他使用場面 -

便利なストロボの使い方

- ◆ロケでの逆光時、顔の暗さを補う時
- ◆ロケでの順光時、影を和らげるため(帽子の影)
- ◆ロケで、色鮮やかに撮りたい時





次回の学び

第8回 オフカメラライティング基礎

1. オフカメラのメリット
2. ワイヤレス発光
3. オフカメラの作例